

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	セラフキッズ		
○保護者評価実施期間	令和7年12月1日		～ 令和8年1月31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	10	(回答者数) 10
○従業者評価実施期間	令和7年12月1日		～ 令和8年1月31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年2月4日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・子どもの発達状態に応じた小集団での支援を行なっています。	・年齢や発達段階に応じた支援を行っています。同じプログラム内でも、それぞれの課題に合うように一人ひとり異なるアプローチで支援をしています。	・子どもの発達ニーズに応じた活動内容を提供しています。
2	・外部委託の専門職（PT、ABAセラピスト）に訪問を依頼し、定期的に支援・助言をいただく事で、事業所だけの評価に偏った支援にならないようにしています。	・ABAセラピストによる助言・指導を基に日々の支援のアップデートを図るようにしています。	・ABAの考え方に基づいた支援を根底に、一人一人に寄り添った支援を心がけてまいります。
3	・毎日、子どもたちが安心して楽しく活動でき、保護者の方が安心して預けることができるように、支援しております。	・生活空間における安全面や衛生面等においては、十分に気を付け、活動内容に合わせた配慮等を行っております。	・ご本人や保護者の方が安心してご利用できるように、障害特性により様々な場面を想定しながら、支援できるように努めてまいります。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だとと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・非常災害対策等の案内が不十分。	・利用契約時にお知らせはしていますが、SNSの更新が遅れたり連絡帳への記載が徹底されておらず、実施した内容が伝わっていないと思われます。	・日々の連絡帳や月報（セラフキッズだより）等でお知らせいたします。
2	・保護者同士で交流する機会がない。	・保護者様の方の多くは、仕事をしていてそれぞれの時間が合わないこともあるとお聞きしているため、開催が難しいと考えていました。	・今後、保護者様の皆様のニーズ等をお聞きし、必要に応じて交流会等を開催していく事を検討してまいります。また広報も足りないと考えておりますので、実施の際はご案内を早めにかけていこうと思います。
3	・地域との交流機会が不足していること。	・課外活動を年の計画の中で盛り込んでいますが、案全に考慮して、頻繁に出来ていないのが現状です。	・課外活動等を通じて地域の方とのふれあいや、同世代との交流の場ができるよう積極的に取り組んでいきたいと思っております。また、普段から保育園やこども園、幼稚園との地域連携の強化も努めていきたいと思っております。